

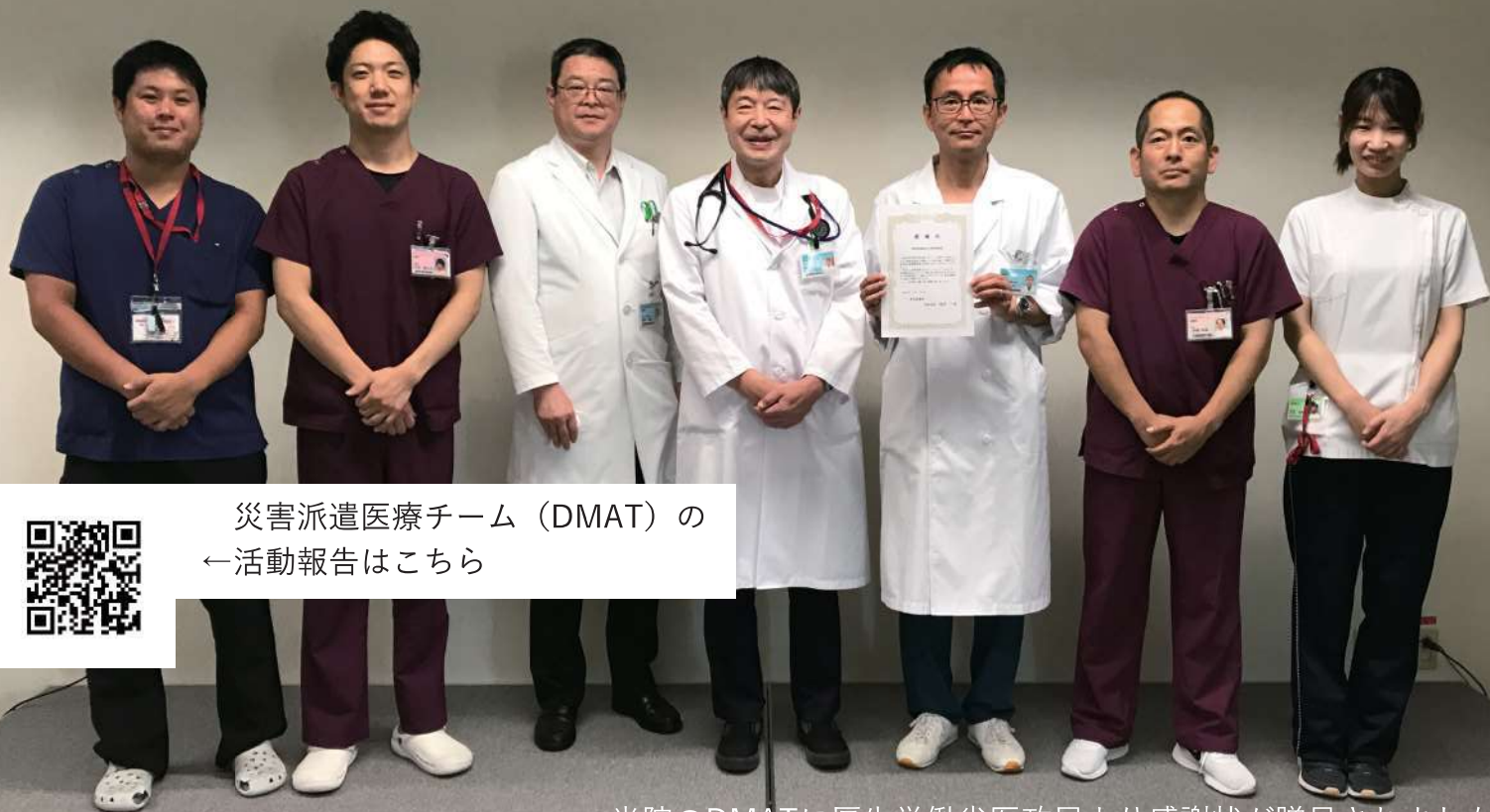


かもめ便り

2024年

6

月号



災害派遣医療チーム（DMAT）の
←活動報告はこちら

当院のDMATに厚生労働省医政局より感謝状が贈呈されました

2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」の被災地支援のため、当院のDMATが派遣されました。活動に対し4月30日、厚生労働省医政局長からの感謝状が各県の担当部門を通じて贈呈されました。派遣されたチームは、医師や看護師、作業療法士・臨床検査技師・放射線技師などの専門職、事務職員といった幅広い職種で構成されています。

感謝状には、冬の厳しい環境のなか被災地の医療機関等で行われたDMAT隊員による支援活動と、通常の地域医療を行うなかで隊員を派遣した施設・職員の災害時医療への貢献に対する感謝の意が述べられています。

1～2月に2度にわたってDMATメンバーとして活動した当院に勤務する秋津賢太・放射線技師は、このたびの感謝状受賞にあたり「多くの病院スタッフや関連病院の皆様のご協力があり、今回の派遣が成り立ったことに感謝いたします。今回の活動で得た経験を生かし、今後も地域の災害医療に貢献していきたい」とコメントしました。

なお、本学附属病院（塩谷病院・成田病院・熱海病院）からのDMAT派遣による能登半島地震の被災地支援の様子は、各病院のホームページに写真付きで詳報していますので、ご覧ください。

CONTENTS

- 当院のDMATに厚生労働省医政局より感謝状が贈呈
- 眼科 後関利明 教授が「令和6年度 日本眼科学会 評議員会賞」を受賞
- 青井看護部長、一家副看護部長が瑞宝双光章を受章
- 2024年4月からの新体制—整形外科
- 2024年4月からの新体制—循環器内科
- 自宅で簡単！筋力トレーニング
- 2024年6～8月の健康講座のお知らせ

眼科 後関利明 教授が「令和6年度 日本眼科学会評議員会賞」を受賞

眼科部長の後関利明医学部教授が、眼科学の分野で優れた業績を上げた個人に対して授与される「日本眼科学会評議員会賞」を受賞しました。

今回の受賞は、4月18日（木）～21日（日）に東京国際フォーラムで開催された「令和6年度第128回日本眼科学会総会」において、「視覚とニューロサイエンス」をテーマとした「評議員会指名講演」のなかで、後関教授が行った講演「Strabismus in Ophthalmology - 現在の斜視診療と新たな視点 -」に贈られたものです。

講演では、当院が主導で行った斜視手術の全国調査の結果をもとに、高齢者の内斜視が増加していることを報告しました。また、高齢者の斜視の原因第1位であるサングアイ症候群に関して、眼窩内の靱帯である眼窩プリーの変性によって発症し、治療法は手術が著効すること、そして最後に斜視診療と緑内障診療の関連についての新しい知見を報告しました。講演は、今後の緑内障治療の変化を期待させる内容となりました。

日本眼科学会において毎年開催される本講演は、特別講演に並び名誉ある講演です。総会開催の2年前に講演テーマに則した演者が3人選出され、演者は2年間そのテーマで研究を続け、成果発表を行います。今回の受賞は、神経眼科・斜視分野における後関教授の成人の斜視診療を中心とする業績が評価されたものです。

■後関教授のコメント

「長年、成人斜視の診療に真摯に取り組んできたことが評価されたことは大変うれしく思っています。この受賞は、一緒にがんばってきた医師、視能訓練士の皆様、そして私に治療を任せてくださった患者様のおかげだと思っています。これからも、斜視、特に複視でお困りの患者様を救えるようにがんばってまいります。」



講演を行う後関教授



表彰式にて後関教授（左）



後関教授（中）と当院の眼科医師

青井看護部長、一家副看護部長が瑞宝双光章を受章

令和6年春の叙勲の受章者が4月29日（月）付で発令され、公共的な業務に長年にわたり尽くしたと認められた当院の青井看護部長と一家副看護部長が、「瑞宝双光章」を受章しました。長年臨床の現場で看護師・看護管理者として活躍し、現在責任ある立場で看護管理者の教育や看護部門の統括に尽力されています。

■叙勲を受けて

青井 久江（元国立病院機構相模原病院看護部長）

このたび、春の叙勲で瑞宝双光章をいただき、皆様からご丁寧なご祝意を賜りまして、まことにありがとうございます。今後とも熱海病院ならびに国際医療福祉大学グループの発展に寄与できるよう精励してまいります。

一家 順子（元国立病院機構水戸医療センター看護部長）

皆様にお祝いしていただき、感謝申し上げます。熱海病院の看護師が自分のキャリアビジョンに向けて、日々成長していくことができるように支援をしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



青井看護部長（左）と一家副看護部長（右）

2024年4月からの新体制—整形外科



新規
着任医師

上席副院長／整形外科部長
国際医療福祉大学 病院教授

まきた ひろゆき
牧田 浩行

専門：関節外科（股関節・膝関節）、外傷

滋賀医科大学卒、医学博士（横浜市立大学）

国際医療福祉大学小田原保健医療学部長、
横浜市立大学臨床教授
前神奈川県立足柄上病院病院長

日本整形外科学会認定整形外科専門医・
リウマチ医・運動器リハビリテーション
医、日本リウマチ学会認定リウマチ専門
医 他

年齢とともにあちらこちらの関節が痛くなってきます。このような慢性的な関節痛の多くは関節軟骨が劣化し、正常な機能が失われてくることが原因です。特に股関節や膝では、関節軟骨の劣化が進行するとやがては歩行できなくなってしまう。「歳だから」といってあきらめていませんか？

病状が初期の段階なら痛み止めの投薬やリハビリ、日常生活の指導等の治療で改善が見込まれます。進行した段階では人工関節手術が必要なこともあります。病状に応じた適切な治療を行えば、関節の痛みから解放されます。

当院では関節疾患に対する人工関節手術や脊椎手術の件数は年々増加しており、その実績は国内外の学会等で高い評価を受けています。患者様お一人おひとりの状況に応じて、ベストな治療法をご提供しています。

また、腰痛を引き起こす腰部脊柱管狭窄症や腰椎椎間板ヘルニアなどの脊椎疾患をはじめ、骨折や打撲、捻挫など多くの外傷には、救急科医師と連携して治療にあたっています。

整形外科スタッフは、最新の知識や技術を習得すべく学会に参加し、積極的に研修を受けています。治療法についての質問や相談がございましたら、遠慮なくおたずねください。

	月	火	水	木	金	土
午前	牧田 亀田 富澤	長尾 富澤 非常勤	長尾 亀田 今西	牧田 亀田 今西	牧田 長尾 今西	交代制
午後	手術・検査					—

※受付時間外の緊急の受診も承っております。お電話にてご相談ください。

2024年4月からの新体制—循環器内科



新規
着任医師

循環器内科部長
国際医療福祉大学 医学部教授

きよおか たかひこ
清岡 崇彦

専門：CMD 診療（微小血管狭心症）
心血管インターベンション治療

香川大学卒、岡山大学大学院修了、医学博士

前東海大学医学部内科学系循環器内科准教授、前池上総合病院ハートセンター長

日本循環器学会認定循環器専門医、日本心血管インターベンション治療学会認定専門医、日本心臓リハビリテーション学会指導士 他

当科では、虚血性心疾患（狭心症・心筋梗塞）、心不全、不整脈、高血圧症などの循環器疾患全般にわたって診療しています。心臓カテーテル検査、心臓超音波検査、運動負荷心電図、心筋シンチグラフィ検査、24時間ホルター心電図などにより的確な診断をし、経皮的冠動脈インターベンションやペースメーカー植え込み実施なども行っています。

2024年4月に新規着任した清岡医師は、昨今注目を集めている原因不明の持続性胸痛（微小血管狭心症、冠微小循環障害 CMD）の診断治療において、この疾患がまだほとんど知られていなかった15年以上も前から全国でいち早く診療や研究に取り組んできたスペシャリストです。

これまで当院で行ってきた急性期医療に加え、原因不明の持続性胸痛（冠微小循環障害 CMD）の診断・治療および心臓リハビリテーションを強化し、これまで以上に的確な診断や治療をご提供できるようになりました。

	月	火	水	木	金	土
午前	松本 石井一	清岡 永井	佐藤貴 磯部 鈴木大	清岡 永井／相川 CMD外来 (第4以外)	石井一 山口	★交代制
午後	松本	清岡／永井 ★ペースメーカー 外来（第2,4）	佐藤貴 磯部	永井	山口	—

★予約制

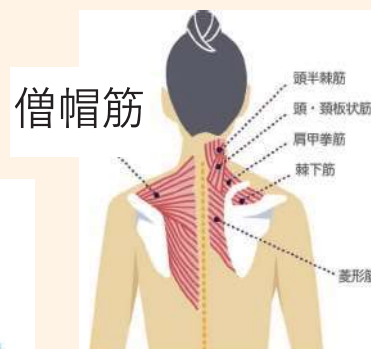
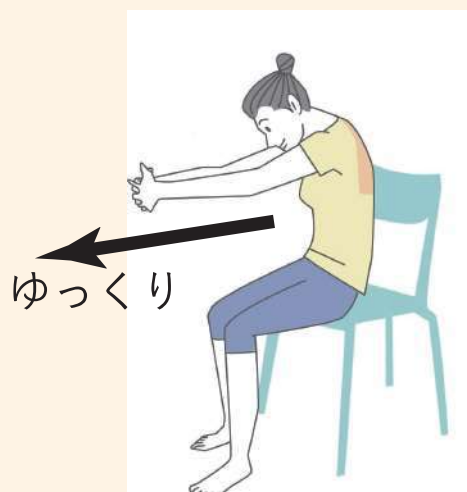
※受付時間外の緊急の受診も承っております。お電話にてご相談ください。

自宅で簡単！筋力トレーニング

リハビリテーション部より、自宅で行うことができる筋力トレーニングをご紹介します。

暖かい季節になりました。皆さん、冬の間に寒さで縮こまった背中をほぐしましょう。
肩こりや五十肩の予防にもなります。

首から腰まで背中全体に広がる大きな筋肉（僧帽筋）をストレッチし、全身の血行を改善して
肩こりを解消しましょう！



①胸の前で両手を組み

②二つの肩甲骨が離れるように
腕を前に伸ばします。



2024年6～8月の健康講座のお知らせ

当院では、健康に役立つ情報や気になる疾患の治療について、各診療科の専門医によるわかりやすい講義を通して地域の皆様にお伝えしております。

開催日	テーマ	講師
第99回 6月27日（木）	骨・関節の衰えは寝たきりへの危険信号！？	牧田 浩行（整形外科／リハビリテーション科）
第100回 7月22日（月）	① 微小血管狭心症（CMD） －見逃されてきた“原因不明”の胸痛の正体－ ② 和温療法リハビリで健康になろう！	① 清岡 崇彦（循環器内科） ② 佐藤 貴雄（循環器内科）
第101回 8月29日（木）	脳卒中のお話 －生活習慣とライフスタイルの重要性について－	山根 文孝（脳神経外科／脳卒中センター）

【全日共通】

時間：14：00～15：00（13：00 開場）

場所：国際医療福祉大学熱海病院

地下1階 大会議室

●お申し込み方法●

- ① 当院ホームページ・二次元コードから→
- ② 3階 総合受付にて直接
- ③ お電話から（TEL：0557-81-9171）



※現時点での予定であり、今後変更になる場合があります。院内掲示、総合受付、お電話、ホームページにてご確認をお願いします。

オンデマンド配信は
こちらから

熱海病院 オンライン健康

<https://atami.uhw.ac.jp/online/>

いつでも、どこでも、
何度でも視聴できます



国際医療福祉大学熱海病院

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-1
TEL：0557-81-9171 FAX：0557-83-6632
URL：<https://atami.uhw.ac.jp/>